

令和4年度 第3回 新潟市都心のまちづくり推進本部会議

日時 : 令和5年1月31日(火) 13時30分～

会場 : 秘書課 第2会議室

次 第

1. 都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】
令和4年度の実施状況及び令和5年度の実施の方向性について
2. 「にいがた2km×8区」連携促進の進捗状況について
3. 意見交換等
4. 本部長より総括

<配布資料>

資料1 都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】

令和4年度の実施状況及び令和5年度の実施の方向性

資料2 「にいがた2km×8区」連携促進の進捗状況

都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】 令和4年度の実施状況及び令和5年度の実施の方向性

資料1

基本方針1. 人・モノ・情報の中心拠点となる 稼げる都心づくり ～官民協働による「稼げる都心づくり」を推進し、その成長エネルギーを全市域へ波及～

推進項目	事業名	事業概要	R4取組状況	R5取組の方向性	担当課
①都市機能の更新・充実に向けた都心部の再開発促進 (都市再生緊急整備地域の活用) 高度な機能を備える都心形成を推進するとともに、脱炭素社会の推進や防災力の向上など安心安全な都心づくりを目指します。	新潟都心地域優良建築物等整備事業の推進	新潟市内で初の都市再生特別地区に指定された新潟駅南口西地区の事業について、新潟市の玄関口にふさわしいビジネス拠点として、高度な機能を備えた都市空間の形成を図るため、民間事業者に対して事業費の一部を国とともに助成します。	令和4年5月に都市再生特別地区の指定を受け、10月より建物の建設工事が着手されました。令和4年度は工事費の一部に対して助成します。	令和7年度の完成を目指し建設工事が進められており、引き続き工事費の一部に対して助成します。	都市政策部 まちづくり推進課
	<p>New <R5年度の新たな取組> ・令和5年度の都市計画決定・事業化を目指し関係者による協議が進められている西堀通5番町地区第一種市街地再開発事業を支援します。(都市政策部まちづくり推進課)</p>				
②戦略的な企業誘致の推進 魅力ある雇用の場の創出はもとより、立地支援制度の新設・拡充により、国内外の企業から「選ばれる都市」の実現を目指します。	スマートビル建設促進補助金	都心エリアへの進出企業ニーズに沿った賃貸用オフィスが不足している状況を踏まえ、都市再生緊急整備地域における高機能オフィスの整備を促進することで、企業誘致を推進し雇用の場を創出するため、オフィスビル建設に対する補助制度を創設します。	都市再生緊急整備地域において建設するオフィスビルについて、2社の補助金交付指定をしました。	引き続き、高機能オフィスの整備促進に向けて制度周知を図り、オフィスビルの建設を後押しします。	経済部 企業誘致課
	デジタル・イノベーション企業立地促進補助金	にいがた2kmへの企業進出を促進するため、都市再生緊急整備地域における新築オフィスビルへ入居する市外IT企業等へのオフィス賃借料等補助を拡充します。	令和4年度に補助金交付指定した7社のうち、4社が拡充したにいがた2km型を活用しました。このほか7社が明確に進出意向を示すなど、前年度実績以上の誘致件数が見込まれます。(令和4年12月末時点)	引き続き、市外IT企業等の進出を支援し、にいがた2kmへの企業誘致を推進します。	経済部 企業誘致課
	<p>New <R5年度の新たな取組> ・令和4年度に拡充したIT企業等の地方拠点誘致事業に加え、本社機能の誘致を促進するため、補助制度を拡充します。【R5年度優先検討】(経済部企業誘致課) ・従来の企業誘致活動に加え、民間活力を導入した企業誘致に取り組みます。【R5年度優先検討】(経済部企業誘致課)</p>				
スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成	フードテック・アグリテック(食・農×テクノロジー)をキーワードに、市内企業の新事業やスタートアップ企業が次々と生まれる好循環の形成を目指して、市内企業とスタートアップ等との協業を促進するほか、新事業創出プログラムを実施します。	共創コミュニティ「Foin」(フォーイン)の運営や、市内企業とスタートアップ企業等との協業を促進し、イノベーションによる新事業創出等への取り組みを支援しています。	事業完了につき終了します。	経済部 成長産業・イノベーション推進課	
③産業DX、ICT推進の先進エリアとしての取組強化 DXの促進やICTの活用を積極的に支援することで、新事業の創出や高付加価値化の取組を促進します。	DXプラットフォームの推進	市内企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)と異業種連携を通じた新規事業開発を支援するため、DXプラットフォームの運営を継続します。また、にいがた2kmエリア内の地形や構造物などを3Dで精緻に表現した都市モデル「バーチャルにいがた2km」を構築し、バーチャルを活用した今後の新たなビジネスの基盤として公開し、各事業者による多様なビジネス創出を後押しします。	現在、さまざまな業界、業種の企業・団体がDXプラットフォームに入会し、物流や健康、食、農業、観光などのあらゆる分野で事業開発に取り組んでいます。 ・会員数:73社・団体(令和5年1月18日時点) ・実証実験支援件数:3件	これまでの取り組みを継続するとともに会員企業の自走化を目指し、イノベーションサイクルを企業内に定着させるための実践型プログラムを実施します。 【R5年度優先検討】	経済部 成長産業・イノベーション推進課
	<p>New <R5年度の新たな取組> ・今後成長が期待されるVR(仮想現実)、AR(拡張現実)などを活用した新たなビジネスを創出するため、3D都市モデルの整備や実装経費の補助などにより次世代デジタルインフラの構築を推進します。 【R5年度優先検討】(経済部成長産業・イノベーション推進課)</p>				
ICT技術を活用したスマートシティの推進	ICT技術を活用して賑わいのあるまちなかの実現を目指している民間主体の新潟市スマートシティ協議会と連携し、イベントの開催や新規出店に伴って生じる人の流れの変化を予測・分析する解析ソフトの精度向上を進めます。	新潟市スマートシティ協議会の実証事業及びその他イベント実施時の人流データの分析を行い、回遊シミュレーションツールの精度向上を図っています。また、データ分析による行政や民間企業への有用な施策提言を行うための手法等について検証しています。	これまでの協議会活動を踏まえ、運営法人の設立に向けて、回遊シミュレーションツールや各種サービスを自立的に管理・運営・改善していくための取組を引き続き支援していきます。	都市政策部 都市計画課	

推進項目	事業名	事業概要	R4取組状況	R5取組の方向性	担当課
④歴史・文化・スポーツを通じた賑わいの創出 みなとまちの歴史・文化を活かした魅力の創出や、文化創造と発信、スポーツによる賑わいの創出を図ります。	文化財保護調査事業	古町花街など歴史的な街並みの維持・保存について、多様な主体との連携・協働により、新規文化財指定及び登録を促進します。	景観計画特別区域に国登録文化財を登録し、同地域の活性化等へ貢献するなど、みなとまちの魅力や、賑わいの創出を図ることを目的に、古町地区における候補物件の指定・登録に向け、文化財の調査・手続きを進めました。	引き続き、多様な主体との連携・協働により、歴史的建造物の新規文化財指定及び登録を促進します。	都市政策部 まちづくり推進課 文化スポーツ部 歴史文化課
	New <R5年度の新たな取組> ・古町花街地区において、建築物の外観改修等について助成を行い、歴史的な街並みの保存に取り組みます。(都市政策部まちづくり推進課)				
	にいがたアニメ・マンガフェスティバル開催事業	万代・古町エリアを会場に、人気声優やアニソンシンガーのステージ、作品展、痛車展示、コスプレパレードなど様々なイベントを開催し、「マンガ・アニメのまちにいがた」を発信するマンガ・アニメの祭典。このイベントにおいて、ARやVRなどの最新技術を取り入れたコンテンツの検討を進めます。	マンガ・アニメの「楽しさ」だけでなく、「学ぶ」(教育)や「知る・働く」(産業)といった観点からの取り組みに加え、将来声優を目指す学生を対象としたプロの声優との職業相談や、XRによる最新技術の紹介などを通じ、マンガ・アニメの持つ魅力や可能性を幅広い層に発信しました。	引き続き、産学官の連携によりマンガ・アニメの「楽しさ」に加え、「学ぶ」や「知る・働く」といった観点からの取り組みを深めることで、マンガ・アニメの持つ魅力や可能性を幅広い層に訴求していくとともに、都心部の賑わいづくりに貢献します。	文化スポーツ部 文化政策課
	New <R5年度の新たな取組> ・本市の文化や歴史等への子どもたちの興味・関心を醸成するため、まちなかの文化・歴史に着目したツアー形式の体験プログラムを実施します。【R5年度優先検討】(文化スポーツ部文化政策課)				
	市民芸術文化会館文化事業補助金	優れた舞台芸術作品を新潟から発信する創造事業や、ジュニアの人材育成等に対して支援を行い、市民の文化活動の活性化を図るとともに、文化発信の拠点化を進めることにより、都市の魅力向上を図ります。	「Noism Company Niigata」と太鼓芸能集団「鼓童」の共演が好評を博すなど、優れた舞台芸術作品の創造・発信により、本市の賑わいづくりに貢献しました。昨年12月末現在の来館者数は、前年同月比で120%を超えました。	引き続き、幅広いジャンルの優れた舞台芸術作品の創造・発信により、市内外からの誘客を図ることで、都心部の賑わいづくりに貢献します。	文化スポーツ部 文化政策課
新潟シティマラソン開催費	日本海や信濃川といった新潟ならではの水辺を望みながら、萬代橋などの街中もコースに組み入れた本市の一大スポーツイベント。車いす利用者や親子、高齢者などが参加することができる種目を新設し、4年ぶりの開催を目指します。	4年ぶりとなるマラソン、ファンランに加え、新種目「ユニバーサルラン」を実施しました。参加者は3種合計で6,428人となり、参加者アンケートでは、前回を上回る評価をいただきました。	令和4年度の大会で培ったコロナ対策の運営等を踏まえ、引き続き市内外のランナーから楽しんでいただき、選んでいただける大会となるよう、努めていきます。	文化スポーツ部 スポーツ振興課	
⑤観光資源を活かした交流人口の拡大 観光資源を最大限に活用するとともに、様々な媒体による情報発信やMICEの推進などにより、交流人口の拡大を図ります。	新しい観光スタイルの推進	新潟市新しい観光スタイル推進協議会を中心として、新しい生活様式に基づいた安心安全な旅行商品造成や修学旅行誘致の支援を行うとともに、食・酒・古町芸妓の観光資源としての魅力向上に取り組むなど、本市にふさわしい新しい観光スタイルを推進します。また、新しい生活様式に対応した各種イベント開催を支援します。	新しい観光スタイル推進協議会を中心に旅行商品造成、修学旅行誘致における旅行会社支援、古町芸妓の派遣事業を支援したほか、SDGsをテーマとした教育体験プログラムを構築しました。 ・旅行商品造成 約12,000名 ・教育旅行誘致 約2,600名 新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら、新潟まつりやにいがた総踊り祭など各種イベントを支援しました。なお、新潟まつりの3年振りの開催を盛り上げるため「市民参画プロジェクト」を実施し、多くの子どもたちや若者から参加いただきました。 ・市民参画プロジェクト実施数42件 ・参加者数 約116,000名	令和4年度に構築した「SDGs教育プログラム」を活用し、修学旅行誘致を中心に取り組みを推進します。 「新潟まつり市民参画プロジェクト」については、下記の「New」をご覧ください。	観光・国際交流部 観光政策課 観光推進課
	New <R5年度の新たな取組> ・令和4年度に多くの子ども・若者が参加した「新潟まつり市民参画プロジェクト」について、盛り上がった機運を一過性のものとせず、今後の新潟まつりの歴史・文化の継承と更なる発展につながるよう、持続的な実施を可能とするためのあり方・手法等を検討中です。【R5年度優先検討】(観光・国際交流部観光政策課)				
	世界遺産登録を見据えた連携の推進	「佐渡島の金山」の世界遺産登録を見据え、佐渡市、JR東日本はじめ関係事業者と連携した誘客促進キャンペーンの実施と、それに伴う受入環境整備を行い、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の回復及び交流人口の拡大を図ります。	JR東日本管内主要駅へのポスター掲示やパンフレット設置、首都圏走行列車内でのPR動画の放映等、佐渡と新潟の魅力を一体的に発信することにより、誘客促進を図りました。また、本独自事業として、みなとまち新潟をテーマとしたまち歩きや西蒲区の周遊バスを活用した酒蔵を巡るツアー、新潟駅から佐渡汽船ターミナルの間におけるバナー設置等、民間事業者と連携し、おもてなし事業を実施しました。	「佐渡連携誘客事業」として、下記の「New」のとおり取り組みます。	観光・国際交流部 観光推進課
New <R5年度の新たな取組> ・佐渡・新潟エリアとしての一体的な誘客促進のほか、広域的なデータ分析をしながら、周遊性の向上やアクセス改善、新たな観光コンテンツ・商品開発の推進など、「佐渡島の金山」の世界遺産登録を見据えた受け入れ態勢の整備をさらに進めます。【R5年度優先検討】(観光・国際交流部観光推進課)					

推進項目	事業名	事業概要	R4取組状況	R5取組の方向性	担当課
	新・新潟駅観光案内センターの整備	新潟駅周辺整備事業に合わせて、令和6年初めの供用開始を目指し、来訪者のおもてなしと、新潟の魅力発信の拠点としての新しい観光案内センターの整備を進めます。 令和3年度基本計画策定 → 令和4年度基本設計・実施設計 → 令和5年度施設整備	JR東日本、新潟観光コンベンション協会等と調整・協議し、基本・実施設計を行いました。	令和6年早々の供用開始を目指し、新潟の陸の玄関口の顔にふさわしい観光案内センターとなるよう整備を進めます。	観光・国際交流部 観光政策課
	MICEの誘致	新型コロナウイルス感染症の影響が続いているMICEの開催について、安心安全な環境でコンベンションを開催できるよう支援します。	コンベンション開催補助金の拡充や感染症対策支援等を実施し、MICE開催のつなぎ止めと更なる誘致に取り組みました。 ・コンベンション開催予定件数 124件(令和3年度比 72件増)	引き続き、充実した補助制度により、更なる誘致に取り組みます。	観光・国際交流部 観光推進課
	広域連携による誘客促進	新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、佐渡市、会津若松市等との都市間連携や北前船日本遺産連携等のテーマ連携を強化し、県内、近隣県、全国、国外と、段階に応じたターゲットに向けて、本市への誘客の促進を図ります。	佐渡市との誘客交流連携協定の締結(令和4年6月30日)、北前船寄港地フォーラムへの参加、新潟広域都市圏での観光情報の一体的な発信など、県内外の自治体との連携を強化し、誘客促進を図りました。	引き続き、佐渡市や会津若松市等との都市間連携やテーマで結ばれた都市との連携を強化し、誘客促進につなげます。	観光・国際交流部 観光推進課
	クルーズ船の誘致推進	新型コロナウイルス感染症収束後を見据え、県や関係団体と連携し、受入体制の構築を図り、国内船寄港に備えます。また、海外との往来再開を見据えて、船社、旅行社へのセールス活動を継続します。	令和元年以来のクルーズ船寄港対応を実施しました(7回見込み。内訳は6月2回、9月2回、3月に国際クルーズ3回予定)。更なる寄港受入を目指して、主に国内船社、旅行社へのセールス活動を行いました。	引き続き、県や関係団体と連携し、受入体制の充実と更なる寄港に向けた、船社、旅行社へのセールス活動を展開します。	観光・国際交流部 観光推進課
⑥その他(商店街の活性化) 魅力あるイベントや複数商店街の連携を促進するほか、魅力的なお店の創出を支援することにより、商店街の活性化を図ります。	商店街活性化ステップアップ事業	商店街活性化に向けた研究・研修、地域ニーズ等を把握するための調査や、新たなサービスの創出などに取り組む場合、その費用を支援します。	商店街等が取り組むSNSを利用した広報の促進のための研修などを支援しました。	多様化する消費者ニーズに応え、商店街が持続・発展できるよう継続して支援していきます。 【R5年度優先検討】	経済部 商業振興課
	地域を支える商店街への支援	消費喚起やにぎわい創出など商店街の活性化に向けた活動を支援します。特に、他の商店街等と連携して行う取組に対して支援を強化します。	商店街同士が連携し消費喚起やにぎわい創出を図るイベントなどの活動を支援しました。	継続して支援していきます。	経済部 商業振興課
	商店街の環境整備への支援	商店街の振興及び美化を図り、あわせて消費者に便利で快適な買い物の場を提供するため、商店街の魅力をアップする取り組みに支援します。	アーケードの改修など、共同施設の整備を支援しました。	継続して支援していきます。	経済部 商業振興課
	古町地区の魅力創造	古町地区将来ビジョンの具現化を図るため、歴史や文化といった地域資源を活かした新たなコンテンツの開発を支援します。	4件の事業を採択し、古町地区の魅力向上を図る取り組みを支援しました。	古町地区を含む都心エリアにおける新たな魅力やビジネスの創造、8区との連携を促進する事業などへの支援制度の新設に向け、事業を終了します。	都市政策部 政策監G
	中小企業の経営強化支援(新潟IPC財団補助金)	多様化する市内中小企業の経営課題を解決し、経営改善や成長を後押しするため、専門人材による相談窓口を設けるほか、販路拡大・商品開発などを支援します。	IPCビジネス支援センターにおいて、専門家によるコンサルティングを実施し、企業の経営状況の解決や新規事業の創設などを支援したほか、セミナーを開催し、最新のビジネス情報の提供やビジネススキルの向上を支援しています。	中小企業が抱える経営課題に対応するため、専門家によるコンサルティングを通じて、経営環境に応じた丁寧なサポートを実施するとともに、中小企業の強みづくりを支え、稼ぐ力の強化を支援していきます。	経済部 産業政策課
	創業時の賃料補助(店舗)	市内の空き店舗を活用して創業する場合、その店舗賃借料を支援します。	新たに4件を採択し、市内での創業を支援しました。	継続して支援していきます。	経済部 成長産業・イノベーション推進課
	商店街空き店舗活用への支援	市内商店街区の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街区の賑わい及び集客に寄与し、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	市内の商店街区の空き店舗を活用した出店を支援しました。	継続して支援していきます。	経済部 商業振興課
	古町地区空き店舗活用への支援	古町地区の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街との関わりに意欲があり、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	新たに7件を採択し、古町地区への出店を促進しました。	継続して支援していきます。	経済部 商業振興課
	チャレンジショップ出店への支援	古町地区に携わる官民で構成する運営委員会でチャレンジショップを運営し、総合的に支援できる体制の下、事業者の店舗展開を推進する事業を引き続き支援します。	全11区画に出店があり、古町地区での事業チャレンジを支援しました。	継続して支援していきます。	経済部 商業振興課
	中小企業の開業へ向けた資金繰り支援	市内で新規開業等を行う事業者に対し、必要な経費を融資するとともに、融資時に必要な信用保証料や利子の一部を補助します。	融資申請件数も増加している中、市内の創業者の資金調達を支援しました。	継続して支援していきます。	経済部 商業振興課
まちなか活性化事業	古町地区や周辺の商店街などで、地域の方々の情報発信やPRなどの催事を開催することにより魅力とにぎわいを創出し、訪れたい拠点のまちを目指します。	9月に古町ルフル広場での展示・出店や広場の大階段壁面を活用したPR動画の投影を行ったほか、クリスマスシーズンには広場のライトアップを行い、多くの方からSNS等でまちなかの魅力を発信していただきました。	継続して実施します。	中央区総務課	

基本方針Ⅱ．都心と8区の魅力・強みのコラボレーションによる新たな価値の創造

～都市と田園が調和する本市の魅力発信と、異業種間の協業・変革を進め、次世代に向けたまちづくり～

推進項目	事業名	事業概要	R4取組状況	R5取組の方向性	担当課
①「新潟の食と花」の魅力発信 関係者のネットワークを強化し、本市の強みである食と花の魅力を内外に発信します。	にいがた2km食花マルシェの開催	にいがた2kmにおいて、令和4年10月に「食花マルシェ」を開催し、8区の連携による物販や飲食などが詰まった都心エリアの賑わいを創出することで、本市の強みである「食」「農」の魅力を市の内外に向けて発信します。	生産者、農業団体、8区役所、専門学校、農福連携、生花店など50者が一堂に会し、市全域から特色ある農産物や加工品、地域と連携した取組を集め、発信しました。来場者からは「頑張っている生産者や農業団体の取組を知ることができた、もっと地元の野菜を知りたくなった」、出店者からは「まち中の出店で、市産農産物の素晴らしさを発信できた」などの声が寄せられました。来場者も5万人を超えるなど、マルシェの開催を通じて、本市の食と花の魅力を市内外に向けて発信することができました。	新潟駅改修工事に伴い出店形態の変更を検討するとともに、令和4年度実績を基に次年度の出店品目や販売数量を見直し、食花マルシェの更なる充実を図ります。また、他イベントとの連携を図りながら、効果的な発信に取り組むことで、「にいがた2km」全体が盛り上がるよう関係者と検討していきます。 【R5年度優先検討】	農林水産部 食と花の推進課
	食文化創造都市の推進	食と農と文化を融合した創造的なまちづくりを推進するため、食文化を通じて地域の魅力を体験する「ガストロノミー（食文化）ツーリズム」のコンテンツを発信するとともに、民間事業者の取組を支援します。また、若手料理人への支援を行い、本市の食の魅力発信を担う人材の育成を通じて、みなとまちと田園に育まれた本市の食文化の魅力を市内外に発信し、ポストコロナでの交流人口の拡大を図ります。	地元の食文化を学ぶ「親子で食育大作戦」など民間事業者による7事業の支援を実施しました。また、4回目となる若手料理人コンテストを開催し、新潟の食の魅力を発信する人材の発掘に取り組めました。	食や食文化を通じて新たな地域交流を生み出すため、引き続き民間事業者の取組を支援し、より効果が発揮され継続的なものとなるよう必要な検討を行います。また、若手料理人と協働した市産農産物のプロモーションについても取組を検討します。	農林水産部 食と花の推進課
②儲かる農業の推進 スマート農業やフードテック・アグリテックの取組を進め、新たな付加価値を創出することで、「儲かる農業」を推進します。	農業DX・SDGsモデルへの支援	持続可能な農業の実現を目的に、農業デジタルトランスフォーメーション（DX）によって生産性・収益性向上を図る取組みや、SDGsに繋がる環境負荷低減の取組みに資する革新的農業の提案を募集し、成果目標達成に有効なモデル農業者の事業を支援します。また、モデル農業者の取組を広く情報発信し、全市的な取組の横展開を図ります。	6月に環境負荷低減に向けた提案を2者採択しました。現在2回目の募集を行い、モデル事業の取組の更なる追加と普及を図ることで、持続可能な農業を推進していきます。	これまで以上に農業DX、SDGsの取組をするとともに、脱炭素の取組も支援することを検討し、農業現場の付加価値創造の普及を推進していきます。 【R5年度優先検討】	農林水産部 農林政策課
	アグリビジネス推進事業	農業者や企業の新たな農業関連事業（アグリビジネス）を支援するため、相談窓口の設置、マッチング、国家戦略特区の規制緩和活用などを行います。また、スマート農業の普及を図るため、先端技術の実証や実演などを行います。	4月に井関農機(株)・ウォーターセル(株)や市内の農業者らと新潟市農業SDGs協議会を設立し、アイガモロボを活用した環境にやさしい農業の実証を行いました。	引き続き、農業者や企業の新たな農業関連事業（アグリビジネス）を支援するため、相談窓口において、マッチングや国家戦略特区の規制緩和活用などに取り組めます。	農林水産部 農林政策課
	スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成【再掲】				
New <R5年度の新たな取組> ・稼げる都心の実現と賑わいの創出を図るため、都心エリアにおける新たな魅力やビジネスの創造、8区との連携を促進する事業などへ補助を行います。 【R5年度優先検討】 (都市政策部政策監G)					
③新たな価値やビジネスが創出される環境づくり 多様な企業や人材、技術やデータなどをつなぐプラットフォームの構築やスタートアップ支援により、イノベーションや新事業の創出を図ります。	DXプラットフォームの推進【再掲】				経済部 成長産業・イノベーション推進課
	スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成【再掲】				経済部 成長産業・イノベーション推進課
	新事業展開のサポート	ビジネスモデルの転換による経営改善が必要な市内中小企業者の取組を後押しするため、新事業展開や、事業再構築に係る経費を支援します。	新事業展開や事業再構築に取り組む事業68件を採択するとともに、令和4年5月に補正を行い追加で25件の事業を採択し中小企業の新事業展開等を支援しました。	本事業は地方創生臨時交付金を活用した補助事業のため終了しますが、引き続き、新事業展開等の意識醸成や成功事例の水平展開を促せるよう成功事例の情報発信に取り組めます。	経済部 産業政策課
	新事業展開資金貸付金	ビジネスモデルの転換による経営改善が必要な市内中小企業者の取組を後押しするため、新事業展開や事業再構築を図る中小企業者の資金調達の円滑化を支援します。	貸付金の利用もあり、市内の中小企業者の経営改善への後押しとなりました。	令和4年度に融資実行された事業者へ継続して支援していきます。	経済部 商業振興課
④観光資源を活かした交流人口の拡大【再掲】					

基本方針Ⅲ. 居心地が良く、市民が主役になるまちづくり ～都市緑化の推進、道路空間・水辺空間の有効活用など、ゆとりと潤いのあるまちづくり～

推進項目	事業名	事業概要	R4取組状況	R5取組の方向性	担当課
①都心の水辺空間の魅力を十分に活かした賑わいの創出 多様な水辺資源を活かし、賑わいを創出するとともに、人が集いゆったりと過ごせる魅力的な水辺空間の形成を図ります。	都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	都心の水辺空間の賑わい創出のため、「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」を実施します。	「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」を開催し、飲食店や各種イベントを通して、水辺空間の賑わい創出を図りました。(利用人数 約36,600人)	新型コロナウイルス感染症の影響で減少した利用者数に回復傾向が見られるため、引き続き適切な感染症対策を行いながら、より多くの人に水辺空間を利用してもらえるよう、事業を実施します。	都市政策部 まちづくり推進課
	New <R5年度の新たな取組> ・信濃川やすらぎ堤の利活用を促進するため、やすらぎ堤の利用環境整備(平場の整備など)を行います。(都市政策部まちづくり推進課)				
	新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの策定	新潟駅・万代地区周辺におけるまちなかウォークラブルに向けた将来ビジョンの作成および公民連携エリアプラットフォームの構築を行います。	ビジョン懇談会を開催しながら、新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの策定・公表(3月予定)、エリアプラットフォームの設立(3月予定)に向けて取り組んでいます。	エリア特性調査や機運醸成イベントの開催など、新潟駅・万代地区周辺エリアプラットフォームの活動を支援します。 【R5年度優先検討】	都市政策部 政策監G
	にいがたの川と水辺の魅力の創出・発信	大河津分水通水100周年、関屋分水通水50周年を記念し、信濃川の治水、利水と新潟の繁栄の歴史を再認識するとともに、にいがた2kmを結ぶ水辺環境でのさらなる賑わいを創出していくため、やすらぎ堤において体験型イベントを開催します。	8月にやすらぎ堤において、川と水辺の魅力、恩恵を感じられる体験型イベントを開催し、子育て世代をはじめ多くの方から来場いただくとともに、講演会(6月)や記念シンポジウム(12月)の開催を通じ、川と新潟の歴史を再認識し、未来に繋げていく機会を創出しました。また、川の魅力と恩恵を伝えるVRコンテンツを作成し、本市シティチャンネルに公開しているほか、今年度中にみなとびあにも展示予定です。	様々な手段、媒体等を通じ川と水辺の魅力と新潟の歴史をPRしていくとともに、新潟の水辺の魅力の創出と発信について、関係者とともに取り組んでいきます。	土木部 土木総務課
	万代島にぎわいみなと創造事業	万代島のにぎわい創出に向けて、新潟県との協働により、新潟交通が運行している既存の「みなと循環線」の万代島地区延伸の実証運行を行います。	万代島地区将来ビジョンに基づき、新潟県と協働で「みなと循環線」を朱鷺メッセ・佐渡汽船方面まで延伸させる実証運行を行い、需要把握等を行いました。	終了した実証運行の結果などを活かし、万代島地区将来ビジョンに基づき、万代島地区のアクセス向上について県と協議します。	都市政策部 港湾空港課
	都市デザイン推進事業	「新潟都心の都市デザイン」の具体化に向け、都心部のにぎわい創出のため、関係者と協議しながら回遊性を向上させる効果的なわかりやすい案内サインを整備します。	仮設サインによる実証実験を行い、結果を検証しました。これをもとに万代島地区における既存サインを活かしたサイン整備を推進します。	令和4年度までの検討結果を活かしつつ、万代島地区と新潟駅をつなぐ「花園ルート」におけるサイン整備を推進します。	都市政策部 港湾空港課
	万代島にぎわい空間の創造	万代島多目的広場の利用促進に向けた取り組みや新潟魚市場跡地を活用した民設民営の市民市場(ピアBandai)を通じて、万代島地区のにぎわいを創出します。	多目的広場は令和3年度より指定管理制度に移行し今後とも発展が期待され、市民市場は来場者が堅調に伸び、良好な状況であり、両施設とも地域のにぎわい創出に貢献しています。	万代島における、多目的広場と市民市場の運営は良好で発展的な状況にあり、これが今後とも持続するよう、適宜改善にも取り組んでいきます。	都市政策部 港湾空港課
New <R5年度の新たな取組> ・「万代島にぎわい空間の創造」において、良好で発展的な状況が今後とも持続するよう、「市民市場利用環境改善整備事業」により、適宜改善に取り組んでいきます。(都市政策部港湾空港課)					
②くつろげる 歩いて楽しい緑豊かな都市空間の実現 都心の緑化や道路空間の再構築、多様な交通手段による回遊性の向上など、緑豊かで居心地の良い人中心の都市空間の形成を目指します。	New <R5年度の新たな取組> ・稼げる都心の実現と賑わいの創出を図るため、都心エリアにおける新たな魅力やビジネスの創造、8区との連携を促進する事業などへ補助を行います。 【R5年度優先検討】 (都市政策部政策監G) 【再掲】				
	東大通 人中心の空間づくりの推進	新潟駅とまちをつなぐ象徴的な道路である東大通において、新潟駅周辺整備事業の進捗に合わせ、将来的な人中心の空間創出に向けた段階的な転換を図るため、居心地がよい滞在空間と賑わいの創出を公民連携により実施します。	令和4年10月1日～30日の約1か月間、車道ゼブラ帯に木製パークレットを設置し、歩道部にレンタルベンチ等を設置したほか、商店街・JR等と連携した賑わい創出イベントなどを実施しました。	令和4年度の内容を継続しながら、車道を活用した滞在空間の創出と賑わい創出イベントを実施します。 【R5年度優先検討】	都市政策部 政策監G
	旧新潟駅前通ストリートデザインの推進	エリア関係者との勉強会を重ね、将来的な道路空間再構築を見据えた社会実験を実施し、その結果を踏まえたストリートデザイン基本計画(道路空間再構築等)を作成します。	地元勉強会を開催(3回)するとともに、公共空間活用社会実験を実施(令和4年10月29日～30日)し、ストリートデザイン基本計画の作成を進めています。	ストリートデザインの機運醸成とともに、合意形成を推進します。	都市政策部 政策監G
	にいがた2km周辺における駐車場実態調査	にいがた2kmエリア内におけるウォークラブルな空間づくりの方向性にあわせ、駐車場条例の見直しや駐車場の出入口規制などを検討するための基礎資料として、既存駐車場の需給状況調査と将来需要分析を行います。	駐車場事業者や関連協会の協力を受けながら駐車場実態調査を行い、既存駐車場の利用状況の把握と将来需要の分析を行っています。	駐車場実態調査の結果を踏まえ、附置義務原単位の見直し、駐車場の集約化、出入口制限、奨励条例の見直しなどを、新潟駅・万代地区エリア内の関係者等と協議しながら、検討開始します。	都市政策部 都市計画課
	新潟駅・万代地区周辺の良好な景観形成の推進	沿道建物の形態・意匠などを誘導するため、都心軸(新潟駅～万代)・副軸(弁天ルート、花園ルート)・旧新潟駅前通の景観計画特別区域指定を目指します。	対象地区の現況調査を行い、現状の景観を整理しました。調査結果を基に、景観形成基準案を作成しています。	新潟駅・万代地区将来ビジョンの策定に合わせて内部検討を行います。	都市政策部 まちづくり推進課

推進項目	事業名	事業概要	R4取組状況	R5取組の方向性	担当課
	緑のまちなか空間創造	にいがた2kmを花とみどりで彩るとともに、他部署と連携した緑化イベントを開催し、賑わいを創出することで都心軸としての魅力向上や市民一人一人の緑化意識の向上に取り組みます。	令和4年10月に食花マルシェ等と連携して「にいがた2kmフラワーフェスタ」を開催し、まちなかを花と緑で彩るとともに体験型イベントを実施することで都心軸としての魅力向上や市民の緑化意識の向上につなげました。「にいがた2km」エリアを緑化重点地区に指定するとともに、地区内の民有地での緑化を誘導する新たな助成制度の検討を行いました。	G7閣僚会議の開催時期および秋のイベント集中期間における花と緑の演出や、公共空間の緑の更新に取り組むほか、民有地における緑化助成制度の運用を開始します。また、150周年を迎える白山公園において魅力の発信・再認識に資するイベント等を実施する予定です。 【R5年度優先検討】	土木部 みどりの政策課
	新潟都心地域民有地緑化支援事業	都心軸で魅力ある緑の空間形成を図るため、民間のビルなどの建て替え等において、民有地緑化を誘導できるような支援を行う新たな制度を創設し、運用を行います。	※「緑のまちなか空間創造事業」に含む。		土木部 みどりの政策課
	新潟駅周辺トイレ改修事業	都市機能の向上を図るため、新潟駅南口広場及び花園の既存トイレの改修を行います。	両箇所ともに改修工事に着手し、年度内に完了する予定です。	事業完了により終了します。	中央区 建設課 窓口サービス課
	公衆喫煙所の設置(南口東側)	新潟駅南口喫煙所のリニューアルを行います。	受動喫煙防止対策として、現行喫煙所の改修に着手し、年度内に完了する予定です。	事業完了により終了します。	環境部 廃棄物対策課
	古町交差点整備事業	古町地区の回遊性の向上を図るため、一般国道116号西堀交差点の横断歩道設置に併せて、古町十字路の交差点のコンパクト化を行います。	国・県警など、関係機関との調整が完了し、年度内に工事が完了する予定です。	事業完了により終了します。	中央区建設課
	にいがた2kmシェアサイクルの導入	にいがた2kmエリアの回遊性向上等を目的に、クレジットカードなどのキャッシュレス決済により、無人管理型の複数あるポート間で自由に貸出／返却を行うことが可能となる電動自転車を用いたシェアサイクルを導入します。	令和4年9月より「にいがた2kmシェアサイクル」の運用を開始し、現在150台の車両と30カ所のポートを整備し、運営事業者と協働でサービスを展開しています。	引き続き、運営事業者と協働でサービスを行うとともに、得られる利用者データにより、需要の実態を見極めながら、ポートの最適配置などを検討していきます。	都市政策部 都市交通政策課
<p>New <R5年度の新たな取組> ・「にいがた2kmシェアサイクル」を周知するとともに、導入効果の中央区全域への波及を目指します。(中央区建設課)</p>					
<p>③都心における各エリアの特性を活かした良好な都市景観の形成 良好な景観形成に向けた取組を推進するとともに、ユニバーサルデザインにも配慮したまちづくりを進めます。</p> <p>New <R5年度の新たな取組> ・古町花街地区において、建築物の外観改修等について助成を行い、歴史的な街並みの保存に取り組みます。(都市政策部まちづくり推進課)【再掲】</p>					
	新潟駅・万代地区周辺の良好な景観形成の推進【再掲】				都市政策部 まちづくり推進課
	文化財保護調査事業【再掲】				都市政策部 まちづくり推進課 文化スポーツ部 歴史文化課

その他

推進項目	事業名	事業概要	R4取組状況	R5取組の方向性	担当課
①「にいがた2km」の情報発信マネジメント にいがた2kmの魅力や取組を集約し、効果的に情報発信することで、更なる賑わいとまちづくりへの参画機運を醸成します。	にいがた2kmの魅力発信	にいがた2kmの魅力を効果的に発信するための広報戦略を作成します。また、情報発信プラットフォームとなる特設ホームページを構築するとともに、広報戦略に基づき、多様な媒体を活用しながらまちづくりの取組や成果等を発信します。	令和4年9月に新潟市初のニュースサイト「ニイガタニクロニュース」を開設しました。「ガタ子さん」をアンバサダーに起用し、開設3か月で6万PVを超えるなど、多くの方に情報を発信しています。	各所属からの掲載依頼が増加傾向にあるため、更新頻度を上げて積極的な情報発信に努めます。また、広報戦略に基づき、様々な媒体を活用して、市内外を問わず「にいがた2km」の取組を周知することで、人・モノ・情報を呼び込む体制を構築します。	都市政策部 政策監G
②官民連携によるエリアマネジメントの推進 多様な主体がまちづくりに参加しやすい環境づくりを推進し、官民連携による持続可能なエリアマネジメントを進めます。	新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの策定【再掲】				都市政策部 政策監G

「にいがた2km×8区」連携促進の進捗状況

資料2

東区VR説明会

2km×東区
6月29日

東区で製造業向けVRの活用方法に関する説明会を開催しました。

VRをはじめとしたデジタル技術のビジネスへの活用例など、関心を示す企業に対し、引き続き情報提供を行っています。



VRなどの技術を活用した企業紹介例

ビジネス説明会

2km×8区
7月7日

「にいがた2km×8区ビジネス連携促進に係る説明会」を開催。約170名の参加のもと最新技術による企業連携に向けた提案を行いました。西蒲区の園芸事業者が新たな販売手法としてVRの導入を検討するほか、多数の企業が「にいがた2km×8区」連携に関心を寄せています。

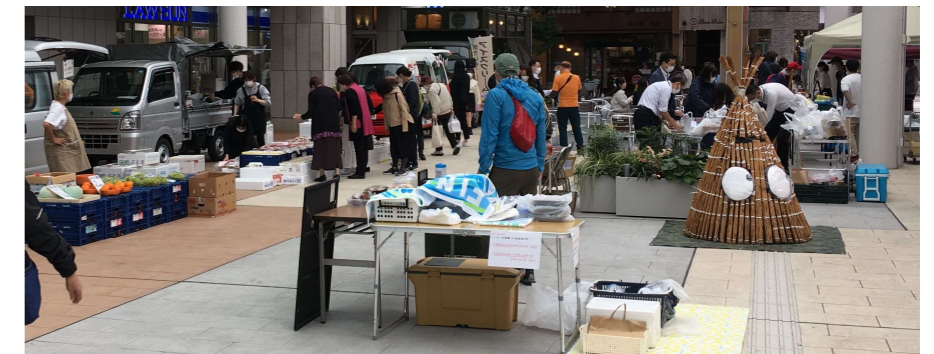


葛塚市場inルフル

2km×北区
10月13日

その地域でしか買うことができない食品や農産物をまちなかで買うことができると好評を博しました。

PTで実施概要を共有し、他の区へも横展開できないか検討するとともに、同様の賑わいづくりに資する事業への補助制度についても併せて検討しています。



VR産直市場

2km×8区
12月19日

食のサプライチェーンの構築を図ることを目的にして、ピアBandai「VR産直市場」がグランドオープンしました。

今後もさらなる機能追加を行い、最新デジタル技術を活用して、8区の農産物を市内外に向けてPRします。



3DVRで再現されたピカリ産直市場「お富さん」

ドローン飛行実証

2km×西区
2月上旬(予定)

新潟ふるさと村からピアBandaiへ地場産農作物を輸送する実証実験を予定しています。陸送を補完する新たな輸送方法として、買い物難民への対応など活用の検討を進めています。



実証実験に使用する物流専用ドローン“AirTruck”

アワビの陸上養殖

2km×北区

金属加工業の石崎鐵工所(北区)が、ピアBandaiにおいて、野菜くずなどを有効活用したアワビの養殖に取り組んでいます。

高付加価値化を図るとともに、環境負荷低減に配慮した低コストな養殖を行い、ビジネスモデルとして確立することを目指します。



養殖に使用する水槽と育成中のアワビ